

第9節 外来・地域支援科

地域医療機関、保健所、市町村等諸機関、伊奈町住民との連携を目的に、外来・地域支援科内に「地域医療連携準備室（仮称）」が令和3年4月に設置された。

<人員>

3名

副病院長（外来・地域支援科科長）成瀬暢也

第2精神科科長 合川勇三

外来・地域支援科主査 池田真弓

<センター案内パンフレット>

令和3年4月、埼玉県病院局から地方独立行政法人に移行したため、埼玉県立精神保健福祉センターと合同のパンフレットを改訂した。初版は1,000部、ニュースレターと共に配布、また関係機関との打ち合わせ、就職説明会等に活用した。

<ニュースレター>

埼玉県立精神保健福祉センターとの「SAITAMA精神保健福祉だより」から、新たに「埼玉県立精神医療センターニュースレター」として発行した。

- 創刊号：初版350部、258か所に送付、センター内に配布、ホームページに掲載
- 第2号：初版600部、388か所に送付、センター内に配布、ホームページに掲載

<地域医療連携室（仮称）創設について>

代表する下記のデータ等を用いて、創設に向けて話し合い、課題を抽出した。

1. 埼玉県、全国公的医療機関など精神科病院の地域医療連携室について情報収集
2. 埼玉県、全国公的医療機関など総合・専門病院の地域医療連携室について情報収集
3. 当センターと同様の精神科医療を担う地方独立行政法人病院との比較（一日平均患者数、一日平均入院患者数、平均在院日数、病床稼働率、初診患者数、再診患者数）
4. 埼玉県精神科診療所の情報収集
5. 埼玉県の精神科病院、診療所、保健所区分から見た当センター初診患者の動向

<地域住民との交流>

新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策により、予定されていた行事は中止となり開催されなかった。